

授業科目名 科目ナンバー	授業担当者(担当) 氏 名	区分	単位	年間授業 時 間	受講 学年	開講年次
伴奏実技演習 3-B-2-20	田部 京子 山本 貴志	選択	1	15時間	1/2	毎年

【授業の概要】

担当教員の掲げる課題曲を、独奏者のアンサンブルパートナーとして演習する。

【到達目標】

ピアニストとして出演依頼を受けるのは、必ずしも独奏やトリオ、クアルテット等の室内楽ばかりとは限らず、コンチェルト、デュオソナタ、小品および歌曲等のアンサンブルパートナーとしての機会も多い。
伴奏実技演習では、演奏会やオーディション等で比較的、良く取り上げられる曲目の実践を体験することでレパートリーを増やすと共に、演奏活動を行っていく上で重要となる《即戦力として対応できる伴奏テクニック》を養成することができるようになる。

【授業計画】

- ◆第1回 [7/4 (土) 14:00～15:40] ◆第2回 [7/4 (土) 16:00～17:40]
担当教員:山本 貴志 ～弦楽器とピアノのためのデュオ作品を中心とした演習～ (※詳細は後日掲示にて発表)
- ◆第3回 [9/5 (土) 14:00～15:40] ◆第4回 [9/5 (土) 16:00～17:40]
担当教員:田部 京子 ～コンチェルト作品の伴奏を中心とした演習～ (※詳細は後日掲示にて発表)
- ◆第5回 [11/18 (水) 14:00～15:40] ◆第6回 [11/18 (水) 16:00～17:40]
担当教員:山本 貴志 ～弦楽器とピアノのためのデュオ作品を中心とした演習～ (※詳細は後日掲示にて発表)
- ◆第7回 [12/2 (水) 14:00～15:40] ◆第8回 [12/2 (水) 16:00～17:40]
担当教員:山本 貴志 ～弦楽器とピアノのためのデュオ作品を中心とした演習～ (※詳細は後日掲示にて発表)

【履修資格／履修に必要な予備知識や技能】

ピアノ1・2年次生。再履修:可。

【授業の形式】

演習

【成績評価の要点】

成績は、授業内での演奏研究成果の発表や受講姿勢等で総合的に判断し、「合格」又は「不合格」の表記とする。

【課題(試験・レポート等)に対するフィードバック方法】

授業の中で得た担当教員のコメント等を基に研究を進める。

【事前・事後学習、必要時間】

事前:担当教員が掲げた課題曲の準備。(各回につき 120 分)
※弦楽器の学生は課題曲を準備し、当日の授業にてピアノの学生と共演。
事後:授業で習得した内容を復習し今後の実践に生かす。(各回につき 60 分)

【教材】

担当教員より指示する。

【授業時間以外で、この授業内容等について質問がある場合】

授業時間前後。事前に担当教員へアポイントを取ること。